

平成27年度 エコ・ファーストの約束のフォローアップ報告  
(報告会用)

企業名：富士通株式会社

報告年月日：平成27年5月18日

No.	約束の分野	約束内容・主な項目	達成状況	備考
1	低炭素社会	<p>【自らの事業活動における環境負荷を低減します】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2020年までに、温室効果ガスの総排出量を国内で1990年度比で25%削減、2012年までに<u>9%削減</u>します。</li> <li>2012年までに、再生可能エネルギー利用率を国内で2007年度比で<u>3倍</u>にします。</li> </ul>	<p>2012年度末に、国内で温室効果ガス排出量を1990年度比で<u>17.3%削減</u>しました。</p> <p>再生可能エネルギー利用率は2007年度比で<u>11.9倍</u>を達成しました。</p> <p>事業所の省エネ取組みを継続し、排出削減に努めます。</p>	<p>取組みを継続します。</p>
		<p>【グリーンICTの提供により、お客様・社会の環境負荷を低減します】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2020年に、国内で社会全体のCO2排出量を年間<u>3,000万ト</u>削減することに貢献します。</li> </ul>	<p>2013年度末に、国内で<u>668万ト</u>削減に貢献しました。</p> <p>お客様の環境負荷低減に貢献するソリューションの拡大、および、ICT機器のエネルギー効率の向上に取組みました。</p>	<p>「エコ・ファーストの約束」として取組みを継続します。</p>
2	3R	<p>【自らの事業活動における環境負荷を低減します】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生産事業所からの廃棄物発生量を2012年度末までに2007年度比で<u>20%削減</u>します。</li> </ul>	<p>2012年度末に、廃棄物発生量を2007年度比で<u>29.6%削減</u>しました。</p> <p>ゼロエミッション活動の一環として、新たに開発した銅メッキ廃液回収技術による有価化、廃棄CD・DVDの再生プラスチックへの利用等により、再資源化を推進しています。</p>	<p>廃棄物削減・再資源化の取組みを継続します。</p>
3	自然との共生	<p>【生物多様性の保全を実現する社会づくりへ貢献します】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自社で定めた事業活動における生物多様性への影響や貢献を測る定量指標による評価値を、2012年度末までに2009年度比で<u>3%削減</u>します。</li> </ul>	<p>2010年度に、富士通グループ生物多様性統合指標を新たに開発し、2012年度末にその評価値を2009年度比で<u>9.6%削減</u>しました。使用エネルギー削減、および、廃棄物処分量の削減の効果をおこの指標によって測ることが出来ました。</p>	<p>生物多様性保全を支援する取組みを継続します。</p>

自由記載欄（提出方法や報告会の進め方、その他御意見等ございましたらご自由にどうぞ）

当社では「**エコ・ファーストの約束**」を社内の環境行動計画と関連付け、業界トップを目指して推進いたしました。自らの温室効果ガス排出削減のみでなく、お客様・社会とともに低炭素社会の形成の推進、自然との共生を図り、上記の成果を達成いたしました。今後もICTのリーディング企業として地球環境保全の活動を推進して参ります。